

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、新規検査の拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [05282] IgH/MAF[t(14;16)転座解析]

受託開始日

- 平成23年2月7日(月)

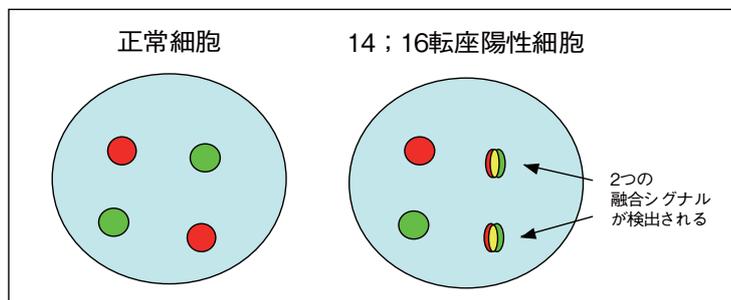
IgH/MAF [t(14;16) 転座解析]

多発性骨髄腫（Multiple Myeloma; MM）は血液がんの一種であり、骨髄で腫瘍性形質細胞が増殖し、その結果として単クローン性の免疫グロブリン（M蛋白）が末梢血中に出現する疾患です。通常は形質細胞は骨髄に1%未満しか存在しませんが、MMを発症するとがん化により10%以上にもなります。

MMの発症には年齢や性別、遺伝的素因、環境因子等が関係しているとされていますが、50～70%の症例にIgH遺伝子（14q32）の転座が認められることが判ってきました。特にt(14;16)に転座が認められる症例は、t(4;14)の転座とともに予後不良とされています。

本検査はFISH法を用いることにより、IgH遺伝子とMAF遺伝子プローブの融合を解析し、t(14;16)の転座を迅速かつ高感度に検出することが可能です。

【シグナル検出模式図】



検査要項

項目コード	05282
検査項目名	IgH/MAF[t(14;16)転座解析]
検体量	ヘパリン加血液 3 mL 骨髄液 0.5mL リンパ節
保存方法	冷室温(4~20℃)
検査方法	FISH法
所要日数	3~7日
検査実施料	2600点+400点 (D006-5 染色体検査)
判断料	125点(血液学的検査判断料)
定価	30,000円
備考	受付曜日:月~金曜日(休祭日とその前日は不可) 骨髄液・リンパ節は、専用保存液入り容器にてご提出下さい。
主な対象疾患	多発性骨髄腫

参考文献

Takimoto M, et al. :Int J Hematol. 87, 260~265, 2008.